

## モデルシラバス（英語）

### 【到達目標】

大学で開講される英語関連科目と本プロジェクトが提供する e-learning コンテンツでの学修を通し、以下に示す「聞くこと」、「読むこと」、「やりとり」、「発表」、「書くこと」の5つの領域における総合的な英語によるコミュニケーション能力を養う。

**聞くこと：** 自然な速さでも標準的な英語で話されていれば、興味関心のある具体的な情報（天気予報やテレビやラジオのニュース、空港のアナウンスや電話での会話、留守番電話のメッセージなど）を理解することができる。

**読むこと：** ある程度長く、難しい語句が含まれている複雑な文章でも、辞書を用いたり、図表と関連付けたりしながら、理解することができる。またインターネットや文献を調べて学業や仕事に関係ある情報を手に入れることができる。

**やりとり：** 日常生活の様々な場面（例えば病院やレストラン、駅など）でふさわしい表現を使って意志疎通を図ることができる。事情や問題の詳細を説明したり、丁寧な依頼をしたり、相手の意見に同意したり反対したりすることができる。

**発表：** 事前の準備があれば、関心のある現代社会の時事問題などについて、自分の感想や考えを、順序立てたり話を広げながらある程度詳しく述べるすることができる。

**書くこと：** 専門的でない語彙や複雑でない構文を用いて、日常の様々な場面での文章（例えば映画や本の概要をまとめる、近況を詳しく伝える手紙を書く、お礼や謝罪のメールを書くなど）を書くことができる。

### 【学修方法】（Macmillan 社 PRISM シリーズ教材を利用した例）

- ・学修開始時に行う「プレイスメントテスト」での評価を基に、該当するレベルから学修をはじめ、各レベル修了時に「到達度テスト」により達成できたかを確認する。
- ・1、2年の目標は500とし、レベル4（indigo, TOEIC 450-500）までの習得を目指す。学修の進度に応じて、レベル5（blue, TOEIC 500-550）、レベル6（green, TOEIC 550-600）の教材で主体的学修環境を充実させることにより、4年後の卒業時は550～600 レベル6（green, TOEIC 550-600）までの習得を目指す。
- ・半期で1レベル（全15章）を目安に、各自で学修を進める。
- ・全15章の学修を終えた後で、レベルごとに設定されている到達度テスト（あるいはTOEIC IP）を受験する。規定のスコアを越えた場合は、次のレベルの教材の学修に移り、規定のスコアを越えない場合は、再度同じレベルの教材を復習する。

### 【学修内容】

#### ○レベル1（red）（TOIEC: 300-350）

eラーニング教材には以下のような問題が設定されている。2, 3, 4 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。その他、教科書にはないオリジナルに作成した文法問題・語彙問題がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2-1) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (2-2) まとまった文章を読んで概要を理解する
- (3-1) まとまった音声を聞いて詳細な情報を理解する
- (3-2) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4-1) 文章のディクテーション（Cloze タイプ）

- (4-2) 文章のディクテーション（選択肢タイプ）
- (4-3) 文章理解の確認（Reading）
- (5) 文法問題
- (6) 語彙問題

○レベル 2 (rose) (TOIEC: 350-400)

e ラーニング教材には以下のような問題が設定されている。そのうち 2, 3, 4 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。その他、教科書にはないオリジナルに作成した文法問題・語彙問題がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2-1) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (2-2) まとまった文章を読んで概要を理解する
- (3-1) まとまった音声を聞いて詳細な情報を理解する
- (3-2) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4-1) 文章のディクテーション（Cloze タイプ）
- (4-2) 文章のディクテーション（選択肢タイプ）
- (4-3) 文章理解の確認（Reading）
- (5) 文法問題
- (6) 語彙問題

○レベル 3 (violet) (TOIEC: 400-450)

e ラーニング教材には以下のような問題が設定されている。そのうち 2, 3 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。その他、教科書にはないオリジナルに作成した文法問題・語彙問題がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2-1) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (2-2) まとまった文章を読んで概要を理解する
- (3-1) まとまった音声を聞いて詳細な情報を理解する
- (3-2) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4-1) 文章のディクテーション（Cloze タイプ）
- (4-2) 文章のディクテーション（選択肢タイプ）
- (5) 文法問題
- (6) 語彙問題

○レベル 4 (indigo) (TOIEC: 450-500)

e ラーニング教材には以下のような問題が設定されている。そのうち 2, 3, 6 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。その他、教科書にはないオリジナルに作成した文法問題・語彙問題がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2-1) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (2-2) まとまった文章を読んで概要を理解する
- (3-1) まとまった音声を聞いて詳細な情報を理解する
- (3-2) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4) 会話文のディクテーション
- (5) 語句の意味を理解する
- (6-1) 語句を並べ替えて正しい文を作る

- (6-2) 音声を聞いて正しい文を作る
- (7) 文法問題
- (8) 語彙問題

○レベル 5 (blue) (TOIEC: 500-550)

レベル 5 (blue) には、eラーニング教材には以下のような問題が設定されている。そのうち 2, 3, 4, 5 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (3) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4) 語句の意味を理解する
- (5) 音声を聞いて正しい文を作る

○レベル 6 (green) (TOIEC: 550-600)

レベル 6 (green) には、eラーニング教材には以下のような問題が設定されている。そのうち 2, 3, 4, 5 は聞くこと／読むことの両方の形式がある。

- (1) 本章の内容に関するブレインストーミング
- (2) まとまった音声を聞いて概要を理解する
- (3) まとまった文章を読んで詳細な情報を理解する
- (4) 語句の意味を理解する
- (5) 音声を聞いて正しい文を作る